

選択・施工上の注意

裁断・貼り

カット・引き出し時のキズ

ロール状の本品をカットしたり巻き直したりする際は、表面にキズがつかないように床や作業台の養生を行ってください。

床置きせずロール状に立てる

裁断した本品の一時保管は、離型紙が内側になるように巻き、端部をマスキングテープで仮止めして立ててください。裁断した本品を引きずったり表面を直接床につけないでください。表面にキズがついたり、破損するおそれがあります。

平面状にすると剥離

ロール状の本品を引き出して平面状にすると、離型紙とフィルムが剥がれることがありますのでご注意ください。

ロットによる差異

本品は厳正な品質管理を行っておりますが、ロットにより多少の差異が生じる場合があります。異なるロットを同じ面に使用することは避けてください。

方向性

本品は単色であっても方向性があります。裏面の離型紙ロゴを同じ方向に合わせて施工してください。本品の裁断位置により突合せ部の左右の濃さが極端に異なる場合がありますので、裁断位置や貼る方向にご注意ください。

なお、エンボスにも方向性があります。逆方向に貼ると光線の加減で色違いに見える場合がありますのでご注意ください。

リピート

本品は製法上、リピートを正確に合わせるできません。ジョイントをする際は事前にご確認ください。

ジョイント(突合せ施工・重ね切り)

突合せ(重ね切り)施工の際は施工後に隙間が生じる場合があります。特に濃色の場合は目立つことがありますので、下地に同系の色を塗っておくことをおすすめします。ジョイント部分の下地にはプライマーを2度または3度塗りしてください。また本品を突合せ(重ね切り)する際は下地を切らないように注意してください。目障り原因となります。

ジョイント(重ね貼り)

重ね貼りする際は、重ねる部分にプライマー RP-100またはRSを塗布し、乾燥させてから施工してください。その際プライマーがはみ出さないようご注意ください。

重ね貼りは不燃にならない

内装制限を受ける箇所について、既存の化粧フィルムの上に本品を重ね貼りすると、防火性能は取得できませんのでご注意ください。

出隅・入隅・三次曲面

出隅・入隅部分、また三次曲面に施工する場合は入念にプライマー処理を行い、接着強度を高めてください。

凹凸面のある下地

タイル面など、凹凸のある下地には施工しないでください。フクレや剥がれが発生する場合があります。

施工後

高温・多湿

常時50℃以上となる場所や、水中、湿度が高い場所への施工は避けてください。

最大強度

本品表面の粘着剤は、時間の経過とともに下地との密着性が上がります。貼り替えなどで本品を剥がす際、種類によっては下地を傷める場合がありますのでご注意ください。

水まわりへの施工

浴室への施工には下記マークのついたリアテック抗菌・防かびタイプをご使用ください。

◆ 抗菌・防かび性能があります。

シートの表面から水分が浸透することはありませんが、端部や下地から水分が入り込むと接着不良を起こすおそれがあります。金属など含水しない下地をご使用になるか、端部への防水処理を十分に行ってから施工してください。

屋外への施工

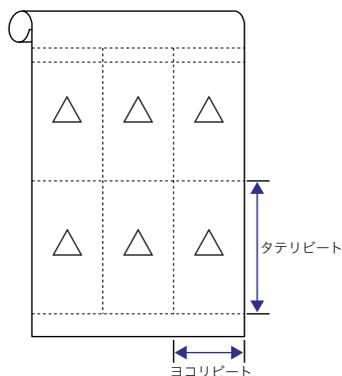
屋外への施工には下記のお日様マークのついた本品、または高耐候リアテックをご使用ください。また、屋外に面したドアへの施工には、玄関ドアフィルムをご使用ください。

☀️ 屋外垂直面使用で約3年の耐候性があります。

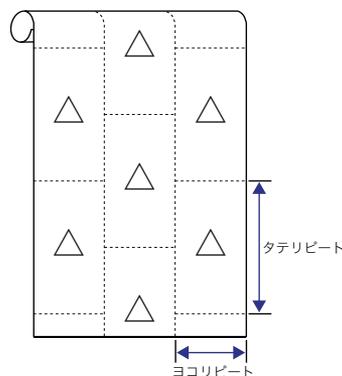
☀️ 屋外垂直面使用で約5年または約10年の耐候性があります。

リピート図

並行送り



1/2ステップ送り



リアテックの全ての柄にはリピートがありますが、製法上避けられないバラつきがありますので、リピート値は参考値とお考えください。同一商品においても生産時期、ロット、巻きによってリピートが異なる場合がありますのでご注意ください。この数値をもとにした材料取りや裁断を行わないようご注意ください。また、ジョイントをする際は事前にご確認ください。

エアスルー

本品はエア抜きが容易なエアスルー加工を採用しています。裏面の溝が空気の通り道をつくり排出するため、施工がすばやく簡単に行えます。

